

語り合おう！

わたしのまち あなたのまち みんなのまち

「みなまち プロジェクト」

「みなまちプロジェクト」は、学校を取り巻く様々な個人や団体が子どもを中心につながりあいながら、「みんなのまち」を意識し、これからの地域コミュニティの形成をめざしています。学校とつながるためのポイントのほかに、悩みや課題を解決するヒント、さらには連携・協働しながら持続可能な活動にするにはどうしたらよいかを地域で活動している方々と一緒に考えていきます。

第1部 ▶ イントロダクション 14：00～14：25

「“みんなのまち”になるために」

一般社団法人おやまちプロジェクト

代表理事 高野雄太氏



活動報告ブース 14：25～15：30

学校と連携・協働している様々な団体がブースごとに活動を報告します。連携・協働のきっかけやヒントが満載！

自由に行き来
できます！

第2部 ▶ ディスカッション 15：30～16：15

6人のスピーカーと渡部理枝教育長が地域と学校の「連携・協働」の未来について語ります！

2023年 1/28 土

14：00～16：15
(受付 13：30)

玉川区民会館ホール
定員 100名
※事前申込制

場 所：玉川区民会館「玉川せせらぎホール」
世田谷区等々力3-4-1（大井町線等々力駅下車すぐ）

対 象：区内在住・在学・在勤

定 員：定員 100名※事前申込制

申込み：インターネットでのお申し込みは

1月16日からとなります。

FAXでのお申込みの場合

「語り合おう！みなまちプロジェクト申込み」と記載の上、①氏名（フリガナ）、
②電話番号（日中に連絡のつく番号）、③ご所属（ある場合のみ）を
記入してお送りください。

参加費：無料



インターネット・TEL・FAX
のいずれかでお申込みください。

申込締切：1月25日（水）

ブース紹介

「用賀サマーフェスティバル」

世田谷区用賀周辺地域を基盤に「用賀サマーフェスティバル」を中心とした地域活性化を目的とする様々な事業やコミュニティ活動を市民主体で行うことで、地域との関係性を育む機会を創っています。



N P O 法人 neomura

代表理事 新井佑氏

「用賀サマーフェスティバル」の主催や、「チーム用賀」の運営「用賀BLUE HANDS」世田谷区との協働事業「タマリバタケ」主催
www.neomura.or.jp/

「子どもたちの未来をひらく」

子どもたちの社会的自立に向けた能力や態度を育てることを目指し、地域社会、企業と連携し、子ども自身が「自分の力で地域社会を変える」体験に取り組みました。池之上小5年生との取り組んだテーマは「住み続けられる安心安全のまちづくり」です。



(公社) 東京青年会議所
世田谷区委員会
委員 松原吉輝氏

世田谷区委員会は「せたがやふるさと区民まつり」「せたがや産業フェスタ」「わんぱく相撲」など多くの地域イベントの運営に関わっています。

「ピーポ君を探そうイベント」

ピーポ君のステッカーが目印の「子どもをまもろう110番」を探しながら、子どもたちに登下校の安心を啓発するイベントを開始しました。お店やさんを体験する一日店員のイベントや、ハロウィンイベントへの参加も行いました。



世田谷区立池之上小
PTA 坂田宜子氏

安全な登下校を啓発するプログラムや、他校の保護者との交流などを行い、令和4年度の優良PTA 文部科学大臣表彰を受賞

「SAFE MISHUKU PROJECT」

2020年から昭和女子大学、池尻まちづくりセンター等と協働で、交通安全などの安全・安心に暮らすための地域の問題解決を目的とした「SAFE MISHUKU PROJECT」をスタートしています。



三宿四二〇商店会
理事 御代田和弘氏

商店会では、三宿通り沿道や世田谷公園を活用しながら、沿道地域の集客力向上、にぎわいの創出、住環境の向上を目指し、人と人のつながりを意識したまちづくり活動を展開しています。

「和綿の種ひろがるプロジェクト」

国産在来種コットンを守りつなげてゆく「和綿の種ひろがるプロジェクト～HOME GROWN」を展開しています。今回は、八幡小3年生の総合型学習の時間を使い、リアルに身近に感じてもらう体験型学習のお手伝いをしました。



メイド・イン・アース
/株式会社・オースリー
代表取締役 前田剛氏

現在は、オーガニックコットン製品の販売のほか、国産在来種コットン「和綿」を広めるプロジェクトを通して、ワタ栽培や糸紡ぎのワークショップ、出前授業や出張講座、お話し会なども開催。

問合せ：世田谷区教育委員会事務局生涯学習・地域学校連携課

TEL 03 (3429) 4254

FAX 03 (3429) 4267

主催：世田谷区教育委員会